

一流の女性狂言師

和泉 淳子 & 十世三宅藤九郎

きょう

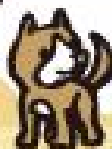
げん

おもいっしょ 狂言 いっぶ



日本を代表する伝統芸能
世界に誇れる笑いの芸術を、
みんなで体験、楽しもう！

伝統の息吹とふれあう



Produced by
PAC
Preserving Arts and Culture

日本最古の喜劇。さあ、みんなでお



600年前の室町口語は、現代日本語の基礎とされています。

だから時代を超えて **わかる! 笑える!**

狂言は、ある時代「教言」と書かれたこともあるように、様々なことを教えてくれます。

日本語の美しさ、豊かな笑いの心、日本の伝統文化の素晴らしさ、一つの事を続けることの大切さ…。いま、全世界に通じる芸能が、日本には600年も昔からあったこと、そしてそれを無くさずに伝えてきた日本人の「心」と「文化」! いろんなことを吸収する時期だからこそ、日本の文化に触れて欲しい。なんと言っても、日本人なのですから。

「生」の狂言を観てもらえれば、絶対に楽しさも、素晴らしさも伝わる。そんな信念を持って、学校での

狂言鑑賞教室を続けています。

先代和泉流宗家が、戦後間もない時期に文部省のご依頼で行った狂言鑑賞教室。笑いで満たされた体育館は、必ず何かの「力」を生んだと思うのです。時代が変わっても、人間が生きていく「力」は変わりません。

そして、どの公演でも、先生方のご心配をよそに、みずみずしい感性で狂言を鑑賞してくれる生徒さんの笑顔と笑い声が、今度は自分達の力になっていくのです!!

和泉淳子 & 十世三宅藤九郎

なかの底から大笑い!!!

私たちが演じているこの舞台を
100年前の日本人が観ていたと
想像するだけでワクワクします。
このワクワクドキドキ感を
一人でも多くの方々に感じて
届けたいと思います。



和泉流二十世宗家 和泉元彌

想像力あふれる舞台



簡易能舞台

狂言を楽しんで頂くときに、能楽堂の
仕組みを知っていただくと、興味がひ
と味違います。実際には、体育館の
舞台に簡易能舞台を設置して上演い
たします。

ワークショップ

狂言を体験しよう!

- ① 狂言についての質問コーナー&クイズ
- ② 狂言の姿勢、所作
- ③ 狂言の発声
- ④ 狂言をやってみよう!



おもい 狂言 いぶ

プログラム 演目(60分程度)
※基本的に休憩なし

- ① 狂言のおはなし……(10分)
- ② 創作狂言「桃太郎」…(15分)
- ③ 狂言「盆山」………(15分)
- ④ 狂言ワークショップ…(20分)

桃太郎

みんながよく知っている、あの「桃
太郎」が狂言に!…小学生にもわか
るようにアレンジした和泉流宗家
(和泉元彌書き下ろし)狂言です。

創作
狂言



室町時代の言葉、
狂言独特の表現で、
子どもたちにも分かりやすい
動物たちの鳴き声など、
楽しく鑑賞できます。

盆山

狂
言

盆栽のかげにかくれたどろぼう。家
の主人に見つかっているとは気付
かずに、隠れているのは犬や猿や
とからかわれ、最後には鯛だといわ
れ悪戦苦闘。さて結末はいかに!

※ご要望により、柿山伏プログラムも可能です。



出演者(予定)

日本初女性狂言師

和泉淳子

JUNKO IZUMI



和泉流十九世家元秀(重要無形文化財保持者)の長女として生まれる。狂言六百年の歴史上初の女性狂言師。3歳で初舞台。プロの登竜門である「三番叟」を15歳、「奈須興市語」を16歳で抜く。平成元年、国立能楽堂において「史上初女性狂言師誕生記念公演」をなし、文部大臣より感謝状を受ける。以後毎年「和泉姉妹の会」を国立能楽堂にて開催している。現在は一男一女の母。狂言を通しての幼児初等教育に力を注ぐ。

十世三宅藤九郎

YUKIYO MIYAKE



和泉流十九世家元秀(重要無形文化財保持者)の次女として生まれる。2歳半で初舞台。大曲「奈須興市語」を12歳、「三番叟」を14歳で抜く。15歳で人間国宝・九世三宅藤九郎の指名を受け、三宅藤九郎の名称を継承。17歳で十世三宅藤九郎襲名披露公演を国立能楽堂でなす。また近年は、文化庁委嘱事業「伝統文化子ども教室」ほか「三宅藤九郎の狂言出張授業」を展開し、小中学生のこころの教育にも精力的な活動を行っている。

※出演者は都合により変わることがございます。

心揺さぶる"本物"の舞台!

パフォーマンス

アーツ

アンド

カルチャー

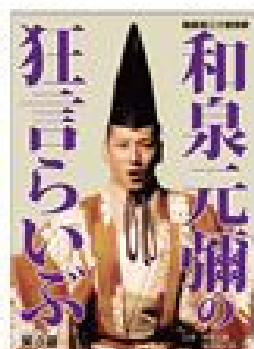
Performing Arts and Culture

優れた舞台芸術を皆様にお届け致します。

舞台芸術全般の経験と実績を有し、様々なニーズに対応できる芸術文化団体として、2020年に一般社団法人PACは設立されました。

舞台機材レンタル・運搬・舞台マネジメント・各種制作業務のほか、各種教育機関の芸術鑑賞会等の行事をはじめ、自治体や公立文化施設の自主事業、イベント企画運営、オリジナル(市民参加型演劇・伝統芸能など)企画・制作業務も行い、ジャンルを超えて優れた舞台芸術作品を皆様にお届けいたします。

一般社団法人PACがお届けする古典シリーズ



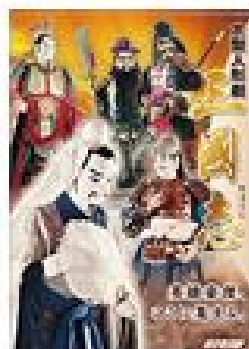
和泉元彌
「狂言らいふ」



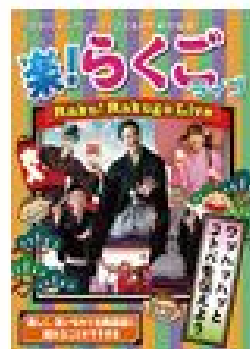
和泉淳子&十世三宅藤九郎
「おもしろ狂言らいふ」



琉球の唄と踊りと太鼓
「エキサイティングオキナワ」



大型人形劇
「三國志」



三遊亭円楽一門
「楽!らくごライブ」

お問合せ
お申込み

一般
社団法人

PAC

TEL 03-3929-1555

FAX 03-5539-4136

〒177-0045 東京都練馬区石神井台6-19-22-505 E-mail: mail@pac-stage.com